

【FdText：中学社会歴史：ルネサンス・宗教改革・地理上の発見・市民革命・産業革命・アジア侵略】

[ [十字軍・ルネサンス](#) / [宗教改革](#) / [ヨーロッパと外の世界](#) / [市民革命](#) / [産業革命など](#) / [ヨーロッパのアジア侵略](#) / [FdText 製品版のご案内](#) / <http://www.fdtype.com/txt/> ]

## 【】 十字軍・ルネサンス

[要点：十字軍]

古代のローマ帝国がほろびたあと、ヨーロッパ全体を政治的にまとめる国がなくなり、そのかわりにキリスト教が人々の精神的な支えになった。

7世紀の初めにアラビア半島のメッカでイスラム教が生まれた。11世紀の中ごろ、ビザンツ帝国(キリスト教の正教会)の東方にイスラム教の国



が急速に力をのばし、キリスト教の聖地であるエルサレムをビザンツ帝国からうばった。これに対し、ローマ教皇の呼びかけによって、ヨーロッパの王や貴族は十字軍を組織して、エルサレム奪回を目指し、200年にわたって7回の遠征軍を送った。十字軍は失敗に終わり、教皇の権威は弱まった。しかし、進んだイスラム世界と接したことで、ヨーロッパに新しい文化がもたらされた。また、西アジアとの貿易がさかんになりイタリアの都市が栄えた。

※出題頻度「イスラム教○」「エルサレム○」「十字軍○」「ローマ教皇△」

「イタリアの都市△」

## [問題]

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

古代のローマ帝国がほろびたあと、ヨーロッパ全体を政治的にまとめる国がなくなり、そのかわりにキリスト教が人々の精神的な支えになった。7世紀の初めにアラビア半島のメッカで( ① )教が生まれた。11世紀の中ごろ、ビザンツ帝国(キリスト教の正教会)の東方に(①)教の国が急速に力をのばし、キリスト教の聖地である( ② )をビザンツ帝国からうばった。これに対し、( ③ )教皇の呼びかけによって、ヨーロッパの王や貴族は( ④ )軍を組織して、(②)奪回を目指し、200年にわたって7回の遠征軍を送った。(④)軍は失敗に終わり、教皇の権威は弱まった。しかし、進んだ(①)世界と接したことで、ヨーロッパに新しい文化がもたらされた。また、西アジアとの貿易がさかんになり( ⑤ )の都市が栄えた。

## [解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[解答]① イスラム ② エルサレム ③ ローマ ④ 十字 ⑤ イタリア

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) キリスト教の聖地であったAは何という都市か。
- (2) (1)があった西アジアにトルコ人の強国がうまれたが、このトルコ人は何という宗教の教徒であったか。
- (3) (1)へのキリスト教徒の巡礼がトルコ人によってさまたげられたとして、聖地の奪回を国王や領主によびかけたのは誰か。
- (4) (1)をとり返すため、約200年にわたって何度も遠征軍が送られたが、この遠征軍を何というか。
- (5) (4)の結果、西アジアとの貿易がさかんになったが、これによって栄えたのはどこの都市か。次から選べ。



[ ドイツ イタリア フランス ]

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[解答](1) エルサレム (2) イスラム教 (3) ローマ教皇 (4) 十字軍 (5) イタリア

[要点：ルネサンス]

<sup>じゅうじくん</sup>十字軍によってイスラム文化と接したヨーロッパは、イスラム世界が保存していたギリシャ・ローマの文化をふたたび取り入れた。14世紀ごろから、西アジアとの貿易でさかえたイタリアの都市を中心に、キリスト教のしきたりにとらわれない、自由でいきいきとした文化がおこった。この動きをルネサンス(<sup>ぶんげいふっこう</sup>文芸復興)という。美術では、レオナルド・ダ・ビンチの「モナ・リザ」、ミケランジェロの「ダビデ」が有名である。



[モナ・リザ]



[ダビデ]

※出題頻度「イタリアの都市△」「ルネサンス◎」「レオナルド・ダ・ビンチ○」

「モナリザ△」「ミケランジェロ○」「ダビデ△」

[問題]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

十字軍によってイスラム文化と接したヨーロッパは、イスラム世界が保存していたギリシャ・ローマの文化をふたたび取り入れた。14世紀ごろから、西アジアとの貿易でさかえた( ① )の都市を中心に、キリスト教のしきたりにとらわれない、自由でいきいきとした文化がおこった。この動きを( ② )(文芸復興)という。美術では、( ③ )の「モナ・リザ」、( ④ )の「ダビデ」が有名である。

【解答欄】

①	②	③
④		

【解答】① イタリア ② ルネサンス ③ レオナルド・ダ・ビンチ ④ ミケランジェロ

【問題】

次の各問いに答えよ。

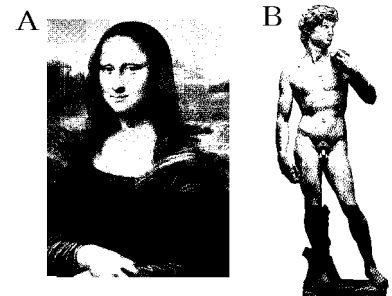
(1) 15 世紀頃のヨーロッパで人間や自然をありのままに見ようとした古代ギリシャ・ローマの文化を学び直す運動が起こったが、これを何というか。カタカナで答えよ。

(2) (1)はどここの都市で始まったか。次から選べ。

[ ドイツ イタリア フランス ]

(3) A の作者名と作品名を答えよ。

(4) B の作者名と作品名を答えよ。



【解答欄】

(1)	(2)	(3)作者名 :
作品名 :	(4)作者名 :	作品名 :

【解答】(1) ルネサンス (2) イタリア (3)作者名 : レオナルド・ダ・ビンチ  
作品名 : モナリザ (4)作者名 : ミケランジェロ 作品名 : ダビデ

## 【】 宗教改革

[要点：宗教改革]

十字軍が失敗して、カトリック教会の権威はおとろえ、財政も苦しくなっていた。ローマ教皇は大聖堂の改築のために免罪符というお札を売り出して資金集めを行った(免罪符を買えば、罪のつぐないができて天国へ行けるとされていた)。これに対し、神学者のルター(ドイツ)やカルバン(フランスとスイス)は信仰のよりどころは聖書にのみあるとしてこれを批判した。ルターなどの改革の動きを宗教改革といい、改革派のキリスト教徒をプロテスタント(「抗議する者」という意味)という。(以後否(1517)とルター、宗教改革) 当時、活版印刷術が実用化されたため、聖書を手に入れることが容易になっていた。



ルター



ザビエル

ルターらの改革の刺激を受けて、カトリック教会側でも、勢力を回復するために、フランシスコ・ザビエルらがイエズス会をつくり、海外布教などに力を入れた。

※出題頻度「免罪符○」「ルター○」「カルバン△」「宗教改革○」「プロテスタント○」「イエズス会○」「フランシスコ・ザビエル○」

## 【問題】

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

十字軍が失敗して、カトリック教会の権威はおとろえ、財政も苦しくなっていた。ローマ教皇は大聖堂の改築のために( ① )というお札を売り出して資金集めを行った((①)を買えば、罪のつぐないができて天国へ行けるとされていた)。これに対し、神学者の( ② )(ドイツ)やカルバン(フランスとスイス)は信仰のよりどころは( ③ )にのみあるとしてこれを批判した。(②)などの改革の動きを( ④ )といい、改革派のキリスト教徒を( ⑤ )(「抗議する者」という意味)という。当時、活版印刷術が実用化されたため、(③)を手に入れることが容易になっていた。

(②)らの改革の刺激を受けて、カトリック教会側でも、勢力を回復するために、( ⑥ )らが( ⑦ )会をつくり、海外布教などに力を入れた。

## 【解答欄】

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① 免罪符 ② ルター ③ 聖書 ④ 宗教改革 ⑤ プロテスタント  
⑥ フランシスコ・ザビエル ⑦ イエズス

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 16世紀のヨーロッパで、苦しくなった財政を補うために教会が売り出したものは何か。
- (2) ドイツにおいて、(1)を批判し、人は信仰によってのみ救われるのであり、信仰のよりどころは聖書であると主張したのは誰か。
- (3) (2)の改革を何というか。
- (4) スイスやフランスにおいて(3)の改革を行ったのは誰か。
- (5) (2)らの教えに従った新教徒を何というか。
- (6) カトリック教会の反省と勢力回復のためにスペインで作られ海外布教に力をそそいだ会は何か。
- (7) (6)の代表者の一人で日本にもやってきたのは誰か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	

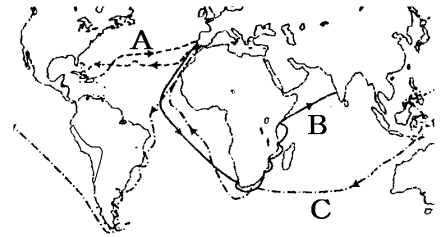
[解答](1) 免罪符 (2) ルター (3) 宗教改革 (4) カルバン (5) プロテスタント  
(6) イエズス会 (7) フランシスコ・ザビエル

## 【】 ヨーロッパと外の世界

[要点：地理上の発見]

ルネサンスの時期のヨーロッパでは、羅針盤が実用化され、航海術も進歩し、世界地図も作られた。これによって、大西洋に乗り出すことができるようになり、大航海時代が始まった。ヨーロッパ人のアジア進出の目的の一つは、キリスト教を世界に広めることであった。もう一つの目的は、イスラム商人やイタリア商人が仲介していたために高価だったアジアの香辛料を直接手に入れることであった。

アジアとの貿易の利益に目をつけた人々は、ポルトガルやスペインの援助を受けて、直接アジアに行く航路を求めて探検に乗り出した。ルネサンスで天文学や地理学も発達していたが、スペインの援助を受けたコロンブスは、地球が丸いという説を信じて西へ行けばインドにたどり



着けると考え、西に向かって航海を行い、1492年に西インド諸島にたどりついた(図Aの航路)。(いよ！国(1492)発見コロンブス) 1498年、ポルトガルのバスコ・ダ・ガマはアフリカ南端を回ってインドに至る航路を開拓した(図Bの航路)。また、1519年、スペインのマゼランの一行は西回りで世界一周に成功した(図Cの航路)。

※出題頻度「大航海時代△」「アジアの香辛料○」「キリスト教を世界に広めるため△」

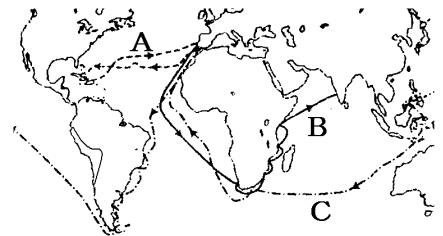
「スペインとポルトガル△」「コロンブス◎」「バスコ・ダ・ガマ◎」「マゼラン◎」の人物名とその航路

## [問題]

次の文章中の①～⑩に適語を入れよ。

ルネサンスの時期のヨーロッパでは、羅針盤が実用化され、航海術も進歩し、世界地図も作られた。これによって、大西洋に乗り出すことができるようになり、大航海時代が始まった。ヨーロッパ人のアジア進出の目的の一つは、( ① )教を世界に広めることであった。もう一つの目的は、イスラム商人やイタリア商人が仲介していたために高価だったアジアの( ② )を直接手に入れることであった。

アジアとの貿易の利益に目をつけた人々は、ポルトガルやスペインの援助を受けて、直接アジアに行く航路を求めて探検に乗り出した。ルネサンスで天文学や地理学も発達していたが、( ③ )(国名)の援助を受けた( ④ )は、地球が丸いという説を信じて西へ行けばイ



ンドにたどり着けると考え、西に向かって航海を行い、1492年に西インド諸島にたどりついた(図( ⑤ )の航路)。1498年、( ⑥ )(国名)の( ⑦ )はアフリカ南端を回ってインドに至る航路を開拓した(図の( ⑧ )の航路)。また、1519年、(③)の( ⑨ )の一行は西回りで世界一周に成功した(図の( ⑩ )の航路)。

【解答欄】

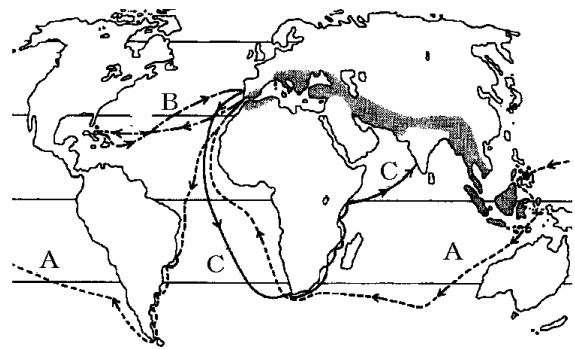
①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	
⑧	⑨	⑩	

【解答】① キリスト ② 香辛料 ③ スペイン ④ コロンブス ⑤ A ⑥ ポルトガル  
⑦ バスコ・ダ・ガマ ⑧ B ⑨ マゼラン ⑩ C

【問題】

次の各問いに答えよ。

- (1) 15, 16 世紀のころ, ヨーロッパ人は新航路を開拓してさかんに海外進出を行っていたが, ①どこの地域の何を求めたためか。②その中心になった国を 2 つあげよ。③この時代を何というか。
- (2) 大西洋を西に行けばインドにつくと考えて西へ向かい, ①新大陸を発見した人物は誰か。②その航路は地図の A~C のどれか。③①はどこの国の支援を受けて航海に乗り出したか。④新大陸を発見したのは何年か。⑤新大陸とはどこか。
- (3) ①ヨーロッパからアフリカの南端をまわり, インドへ行く航路を, ヨーロッパ人で初めて発見したのはだれか。②また, その航路は地図の A~C のどれか。
- (4) ①はじめて世界一周をしたのは誰の一行か。②また, その航路は地図の A~C のどれか。



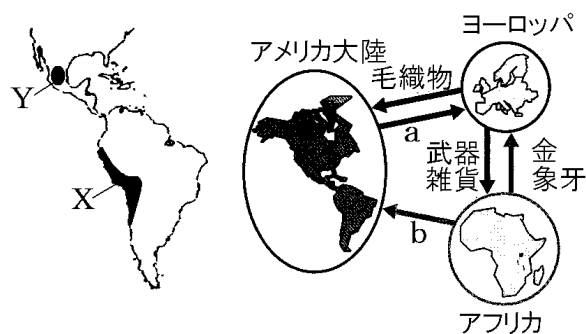
【解答欄】

(1)①	②	③
(2)①	②	③
⑤	(3)①	②
(4)①	②	

【解答】(1)① アジアの香辛料 ② スペイン, ポルトガル ③ 大航海時代 (2)① コロンブス  
② B ③ スペイン ④ 1492 年 ⑤ アメリカ大陸 (3)① バスコ・ダ・ガマ ② C  
(4)① マゼラン ② A

[要点：アメリカの植民地化]

スペインは、右図Xのインカ帝国やYのアステカ帝国を武力でほろぼした後、南米の大部分を植民地にし、銀の鉱山を開発し、農園を開いてさとうきびなどを栽培した。銀や砂糖はヨーロッパに持ち込まれた(図のa)。おくれて進出したポルトガルは現在のブラジルの沿岸部分を植民地とした。アメリカの先住民が



でんせんびょう 伝染病や厳しい労働で激減し、労働力が足りなくなると、ヨーロッパ人は大西洋の三角貿易を始め、アフリカの人々を奴隷としてアメリカ大陸に連れていった(図のb)。

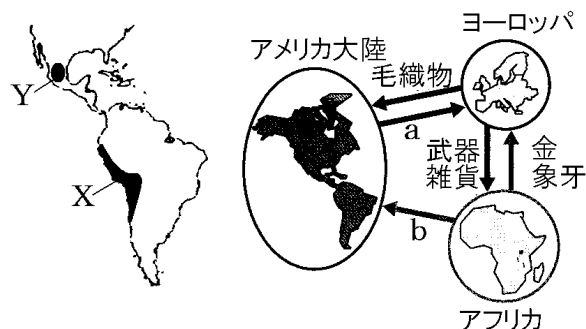
アジアでは、ポルトガルが香辛料などの貿易で巨利をあげた。16世紀末、オランダはスペインから独立して、東インド会社を設立し、ポルトガルにかわってアジアに進出した。

※出題頻度「スペイン○」「インカ帝国○」「アステカ帝国△」「ポルトガル△」「三角貿易○」の「奴隷○」「銀や砂糖○」「オランダ△」「東インド会社△」

[問題]

次の文章中の①～⑩に適語を入れよ。

( ① )(国名)は、右図Xの( ② )帝国やYの( ③ )帝国を武力でほろぼした後、南米の大部分を植民地にし、( ④ )の鉱山を開発し、農園を開いてさとうきびなどを栽培した。(④)や( ⑤ )はヨーロッパに持ち込まれた(図の a)。おくれて進出した( ⑥ )(国名)は現在のブラジルの沿岸部分を植民地とした。アメリカの先住民が伝染病や厳しい労働で激減し、労働力が足りなくなると、ヨーロッパ人は大西洋の( ⑦ )貿易を始め、アフリカの人々を( ⑧ )としてアメリカ大陸に連れていった(図の b)。



アジアでは、( ⑨ )(国名)が香辛料などの貿易で巨利をあげた。16世紀末、( ⑩ )(国名)はスペインから独立して、東インド会社を設立し、(⑨)にかわってアジアに進出した。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩		

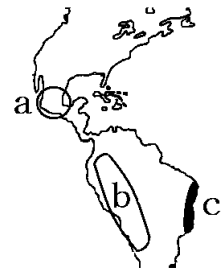
[解答]① スペイン ② インカ ③ アステカ ④ 銀 ⑤ 砂糖 ⑥ ポルトガル ⑦ 三角 ⑧ 奴隷 ⑨ ポルトガル ⑩ オランダ



[問題]

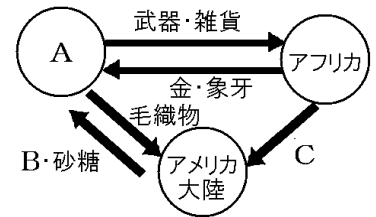
次の各問いに答えよ。

- (1) 右の地図中の a と b は、ヨーロッパ人が来る以前に栄えていた国である。それぞれの国名を答えよ。
- (2) a, b の国をほろぼし、この地を植民地として支配したヨーロッパの国はどこか。
- (3) 地図中の c の地域を植民地としたヨーロッパの国はどこか。
- (4) 右図は 3 つの地域を結んで行われた貿易を示している。



次の①～④の問いに答えよ。

- ① 図中の A に当てはまる地域名を答えよ。
- ② メキシコで発見され、A の地域に大量に持ち込まれた B の鉱物は何か。
- ③ アメリカの先住民が伝染病や厳しい労働で激減し、労働力が足りなくなると、ヨーロッパ人は、図の C のように、アフリカの人々を何としてアメリカ大陸に連れていったか。
- ④ 図のような貿易を何というか。
- (5) アジアに進出して香辛料などのアジア貿易で巨利をあげた国はどこか。
- (6) 16 世紀末にスペインから独立して、東インド会社を設立し、(5)の国にかわってアジアに進出した国はどこか。



[解答欄]

(1)a	b	(2)	(3)
(4)①	②	③	④
(5)	(6)		

[解答](1)a アステカ帝国 b インカ帝国 (2) スペイン (3) ポルトガル

(4)① ヨーロッパ ② 銀 ③ 奴隷 ④ 三角貿易 (5) ポルトガル (6) オランダ

## 【】 市民革命

[要点：イギリスの革命]

イギリスでは、17世紀半ばに国王と議会との間で対立がおこり、1640年にピューリタン革命がおこった。1649年に国王が処刑され共和制がひかれた。しかし、政権をにぎったクロムウェルの独裁政治は人々の不満をまねき、その死後、王政が復活した。

さらに、1688年に名誉革命が起こり、国王を追放した議会は新しい国王をオランダから迎えた。(名誉革命一路はや(1688)) このときに出された権利章典は、「第1条 議会の同意なしに、国王の権限によって法律とその効力を停止することは違法である。」「第4条 国王大権と称して、議会の承認なく、国王の使用のために税金を課すことは、違法である。」と国王の権力を制限する形で議会の権利を確認したものである。こうして議会政治の基礎ができあがり、「国王は君臨すれども統治せず」という立憲君主制が確立した。

※出題頻度「ピューリタン革命◎」「共和制△」「クロムウェル◎」「名誉革命◎」

「権利章典◎」「国王は議会の承認なしに法律を停止することはできない○」

## 【問題】

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

イギリスでは、17世紀半ばに国王と議会との間で対立がおこり、1640年に( ① )革命がおこった。1649年に国王が処刑され( ② )制がひかれた。しかし、政権をにぎった( ③ )の独裁政治は人々の不満をまねき、その死後、王政が復活した。

さらに、1688年に( ④ )革命が起こり、国王を追放した議会は新しい国王をオランダから迎えた。このときに出された( ⑤ )は、「第1条 ( ⑥ )の同意なしに、国王の権限によって法律とその効力を停止することは違法である。」「第4条 国王大権と称して、(⑥)の承認なく、国王の使用のために税金を課すことは、違法である。」と国王の権力を制限する形で(⑥)の権利を確認したものである。こうして(⑥)政治の基礎ができあがり、「国王は君臨すれども統治せず」という立憲君主制が確立した。

## 【解答欄】

①	②	③	④
⑤	⑥		

【解答】① ピューリタン ② 共和 ③ クロムウェル ④ 名誉 ⑤ 権利章典 ⑥ 議会

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 17 世紀半ばのイギリスで、国王と、その専制に反対する議会との間で内戦が起こった。議会側が勝利し、国王を処刑して共和制を始めた。この革命を何というか。
- (2) (1)を指導し、のちに独裁者ようになった人物は誰か。
- (3) イギリスにおいて、1688 年に革命がおこり、国王を追放した議会は新しい国王をオランダから迎えて国民の権利と自由を守ることを約束させた。この革命を何というか。
- (4) (3)のときに、国王に国民の権利と自由を尊重することを約束させたが、この約束をまとめたものを何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) ピューリタン革命 (2) クロムウェル (3) 名誉革命 (4) 権利章典

[要点：アメリカ合衆国の独立]

北アメリカの植民地は、本国であるイギリスが新しい税を課したことに對し、1775 年、ワシントンそうしれいかんを総司令官として独立戦争どくりつせんそうをおこした。1776 年には、「我々は以下のことを自明の真理じめい しんりであると信じる。人間はみな平等に創られ、ゆずりわたすことのできない権利を神によってあたえられていること、その中には、生命、自由、幸福の追求がふくまれていること、…」という独立宣言どくりつせんげんを出した。(ひとつ名なろう(1776)と独立宣言) アメリカはフランスなどの支援を受けて独立戦争に勝ち、合衆国憲法を定め、初代大統領にワシントンを選んだ。独立直後のアメリカ合衆国は大陸東部の 13 州だけを領土とする国であった。

※出題頻度「イギリスの植民地○」「独立戦争○」「ワシントン◎」「独立宣言◎」  
「フランスの支援△」「合衆国憲法△」「13 州△」

[問題]

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ。

北アメリカの植民地は、本国である( ① )が新しい税を課したことに對し、1775 年、( ② )を総司令官として( ③ )戦争をおこした。1776 年には、「我々は以下のことを自明の真理であると信じる。人間はみな平等に創られ、ゆずりわたすことのできない権利を神によってあたえられていること、その中には、生命、自由、幸福の追求がふくまれていること、…」という( ④ )を出した。アメリカは( ⑤ )(国名)などの支援を受けて(③)戦争に勝ち、( ⑥ )憲法を定め、初代大統領に( ⑦ )を選んだ。独立直後のアメリカ合衆国は大陸東部の( ⑧ )州だけを領土とする国であった。

【解答欄】

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

【解答】① イギリス ② ワシントン ③ 独立 ④ 独立宣言 ⑤ フランス ⑥ 合衆国  
⑦ ワシントン ⑧ 13

【問題】

次の各問いに答えよ。

- (1) アメリカはどここの植民地だったか。
- (2) アメリカは(1)からの独立を求めて 1775 年に戦いを始めた。これを何というか。
- (3) (2)のとき総司令官となり、後に初代大統領になった人物は誰か。
- (4) (2)のとき、イギリスに対抗するためにアメリカを支援した国はどこか。
- (5) 1776 年に出された宣言は何か。
- (6) (2)に勝ったアメリカは、人民主権、連邦制、三権分立を柱に民主的な憲法を定めた。この憲法を何というか。
- (7) 独立当時のアメリカの州の数はいくつだったか。

【解答欄】

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	

【解答】(1) イギリス (2) 独立戦争 (3) ワシントン (4) フランス (5) 独立宣言  
(6) 合衆国憲法 (7) 13 州

【要点：啓蒙思想】

ロックは 17 世紀のイギリスの思想家で、<sup>しゃかいけいやくせつ</sup>社会契約説と<sup>ていこうけん</sup>抵抗権を唱えた。<sup>と</sup>モンテスキューは「法の精神」をあらわして<sup>さんけんぶんりつ</sup>三権分立を説き、<sup>じんみんしゆけん</sup>ルソーは「社会契約論」で社会契約説と人民主権を主張した。



ロック モンテスキュー ルソー

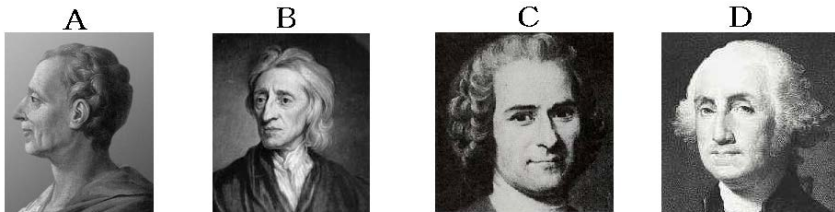
※出題頻度「モンテスキュー○」「ルソー○」「ロック○」である。

[問題]

次の各問いに答えよ。

次の①～③の文は市民革命をささえた思想家を説明している。①～③にあてはまる思想家はそれぞれ誰か。その思想家の名前を答え、その思想家の肖像画を、下の A～D の中から 1 つずつ記号で選べ。

- ① 「社会契約論」を著し、人民主権を主張した。
- ② 17 世紀のイギリスの思想家で、人間は生まれながらに自由・平等であると説き、社会契約説をとらえた。
- ③ 「法の精神」を著し、三権分立の必要性を唱えた。



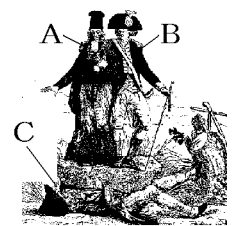
[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① ルソー、C ② ロック、B ③ モンテスキュー、A

[要点：フランス革命]

フランスにおける絶対王政の絶頂期はベルサイユ宮殿を建てたルイ 14 世の時代であった。革命前のフランスでは身分による貧富の差が大きく、右図 A の第一身分(聖職者(僧))と B の第二身分(貴族)は免税の特権を持ち、人口の 90%をしめる C の第三身分(平民)だけが重い税に苦しめられていた。ルイ 16 世の時代に財政難におちいり人々に重い税をかけたため、1789 年にパリの民衆がバスチーユ牢獄を襲撃し、これをきっかけにフランス革命が起こった。(非難は急(1789)だフランス革命)



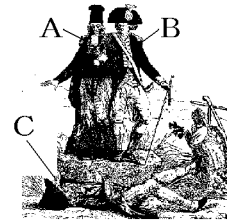
「人は生まれながらに自由で平等な権利を持つ。」(第 1 条)、「主権のみなもとは、もともと国民の中にある。」(第 3 条)はこのときに出された人権宣言である。革命の影響が及ぶのをおそれたまわりの国々がフランスに攻めこんだが、革命政府は、農民や市民から兵をつのつて防戦するとともに、王政を廃止して共和国となることを宣言し、国王ルイ 16 世を処刑した。こうした中で軍人のナポレオンが政権をにぎり、1804 年にフランス皇帝になり、一時はヨーロッパのほとんどを征服した。ナポレオンは、法のもとの平等、経済活動の自由、家族の尊重を定めるナポレオン法典という民法典を制定した。

※出題頻度「絶対王制○」「ルイ 14 世△」「ベルサイユ宮殿△」「風刺画の聖職者・貴族・平民○」「フランス革命◎」「1789 年△」「バスチーユ牢獄△」「人権宣言◎」「人権宣言の自由・平等・主権・国民○」「革命の影響が及ぶことをおそれたため」「ナポレオン◎」「ナポレオン法典△」

[問題]

次の文章中の①～⑩に適語を入れよ。

フランスにおける( ① )王政の絶頂期は( ② )宮殿を建てたルイ 14 世の時代であった。革命前のフランスでは身分による貧富の差が大きく、右図 A の第一身分(聖職者(僧))と B の第二身分( ③ )は免税の特権を持ち、人口の 90%をしめる C の第三身分( ④ )だけが重い税に苦しめられていた。



ルイ 16 世の時代に財政難におちいり人々に重い税をかけたため、1789 年にパリの民衆が ( ⑤ )牢獄を襲撃し、これをきっかけに( ⑥ )革命が起こった。「人は生まれながらに自由で( ⑦ )な権利を持つ。」(第 1 条)、「主権のみなもとは、もともと( ⑧ )の中にある。」(第 3 条)はこのときに出された( ⑨ )宣言である。

革命の影響が及ぶのをおそれたまわりの国々がフランスに攻めこんだが、革命政府は、農民や市民から兵をつのって防戦するとともに、王政を廃止して共和国となることを宣言し、国王ルイ 16 世を処刑した。こうした中で軍人の( ⑩ )が政権をにぎり、1804 年にフランス皇帝になり、一時はヨーロッパのほとんどを征服した。(⑩)は、法のもとの平等、経済活動の自由、家族の尊重を定める(⑩)法典という民法典を制定した。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩		

[解答]① 絶対 ② ベルサイユ ③ 貴族 ④ 平民 ⑤ バスチーユ ⑥ フランス  
⑦ 平等 ⑧ 国民 ⑨ 人権 ⑩ ナポレオン

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 17 世紀後半からのフランスでは、国王が政治権力のすべてをにぎり、議会を開かずに国を治めていた。このような政治を何というか。
- (2) フランスで(1)が最も栄えたときの国王は誰か。
- (3) (2)がパリ郊外に建てた宮殿を何というか。

[解答欄]

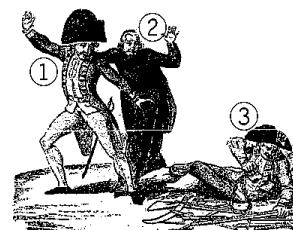
(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 絶対王政 (2) ルイ 14 世 (3) ベルサイユ宮殿

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 1789年にフランスでおこった革命は何か。  
 (2) 右図の①～③は(1)の革命時の3つの身分を示している。下の  
 [ ]より、それぞれの身分を選べ。



- [ 聖職者 貴族 平民 ]  
 (3) (1)の革命は民衆がパリ郊外の牢獄を襲撃したことから始まった。この牢獄は何というか。  
 (4) (1)の革命のとき、国民議会は、基本的人権や思想・言論の自由など、国民の権利を定めた宣言を発表した。この宣言を何というか。  
 (5) (1)の革命が起こると、まわりのヨーロッパの国々が革命に干渉して、戦争が起こった。まわりの国々が干渉した理由を書け。  
 (6) (1)の後、頭角をあらわして皇帝の地位につき、ヨーロッパ全土をしたがえた人物は誰か。  
 (7) (6)の人物が制定した民法典は何か。

[解答欄]

(1)	(2)①	②	③
(3)	(4)		
(5)			
(6)	(7)		

- [解答](1) フランス革命 (2)① 貴族 ② 聖職者 ③ 平民 (3) バスチーユ牢獄  
 (4) 人権宣言 (5) 革命の影響が及ぶことをおそれたから。 (6) ナポレオン  
 (7) ナポレオン法典

[問題]

次は何という宣言か。また、何という市民革命のときに出されたものか。

- A 「人間はすべて平等に作られ、生命・自由・幸福を求める権利を神から与えられている」  
 B 「人は生まれながらにして、自由かつ平等な権利を持っている」  
 C 「国王は、国会の承認なしに法律を停止する権限があると称しているが、それは違法である」

[解答欄]

A	B
C	

- [解答]A アメリカ独立宣言、独立戦争 B 人権宣言、フランス革命 C 権利章典、名誉革命

## 【】産業革命など

[要点：産業革命]

18世紀後半のイギリスでは、インドの良質の綿布に対抗するために、紡績機や織機があいついで発明、改良され、綿織物業から産業革命が始まった。また、ワットによって蒸気機関が改良され、動力に用いられるようになると、工場制手工業にかわり、工場制機械工業がおこってきた。さらに、蒸気機関車による鉄道が広まり、製鉄、機械、車両、造船、武器などの産業も発達し、人々の生活は大きく変わった。19世紀にイギリスは、その繁栄ぶりから「世界の工場」と呼ばれた。

※出題頻度「ワットの蒸気機関○」「産業革命◎」「イギリス○」「綿織物業から始まった△」「工場制手工業→工場制機械工業△」「世界の工場○」

### [問題]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

18世紀後半の( ① )(国名)では、インドの良質の綿布に対抗するために、紡績機や織機があいついで発明、改良され、綿織物業から( ② )革命が始まった。また、( ③ )(人物名)によって蒸気機関が改良され、動力に用いられるようになると、工場制手工業にかわり、工場制機械工業がおこってきた。さらに、蒸気機関車による鉄道が広まり、製鉄、機械、車両、造船、武器などの産業も発達し、人々の生活は大きく変わった。19世紀に(①)は、その繁栄ぶりから「世界の( ④ )」と呼ばれた。

### [解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① イギリス ② 産業 ③ ワット ④ 工場

### [問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 18世紀に機械の発明や改良により産業や社会のしくみが一変していく。このことを何と  
いうか。
- (2) (1)の変革が最初におこったのは何という国か。
- (3) 蒸気機関を改良した人は誰か。
- (4) (1)はどのような産業から始まったか。
- (5) (1)によって、生産の仕組みが( ① )工業から( ② )工業になった。文中の①、②に適  
語を入れよ。
- (6) 19世紀に(1)の国は、その繁栄ぶりから何と呼ばれたか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)①	②	(6)	

[解答](1) 産業革命 (2) イギリス (3) ワット (4) 綿織物業 (5)① 工場制手

② 工場制機械 (6) 世界の工場

[要点：資本主義と社会主義]

産業革命の結果、生産の元手になる資本を持つ者(資本家)が経営者になり、賃金をもらって働く者(労働者)を工場でやとって、利益の拡大を目的に、競争しながら自由に生産や取引きをする仕組みが社会に広がった。これを資本主義という。

資本主義の発展によって、物が豊かになり、生活も便利になり、都市も発達した。しかし、資本主義の社会では、弱い立場の労働者が低賃金で長時間の労働をしいられた。そして、貧富の差や労働災害、公衆衛生をめぐる社会問題が起こった。労働者は労働条件の改善をもとめて労働組合を結成した。また、資本主義を批判して理想の共同体思想をめざすマルクスなどの社会主義の考え方が生まれた。

※出題頻度「資本主義○」「低賃金・長時間労働△」「労働組合△」「社会主義○」

「マルクス△」

[問題]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

産業革命の結果、生産の元手になる資本を持つ者(資本家)が経営者になり、賃金をもらって働く者(労働者)を工場でやとって、利益の拡大を目的に、競争しながら自由に生産や取引きをする仕組みが社会に広がった。これを( ① )主義という。

(①)主義の発展によって、物が豊かになり、生活も便利になり、都市も発達した。しかし、(①)主義の社会では、弱い立場の労働者が低賃金で( ② )時間の労働をしいられた。そして、貧富の差や労働災害、公衆衛生をめぐる社会問題が起こった。労働者は労働条件の改善をもとめて( ③ )組合を結成した。また、(①)主義を批判して理想の共同体思想をめざすマルクスなどの( ④ )主義の考え方が生まれた。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 資本 ② 長 ③ 労働 ④ 社会

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 産業革命のころの社会のようすを表すものとして、正しいものを次から2つ選べ。
- ア 工場で働く労働者の生活は楽になり、豊かな生活が送れるようになった。
  - イ 農業の発達で、農村の人口が増加した。
  - ウ 労働災害や貧富の差をめぐる社会問題が生じた。
  - エ 農村から都市へ人口が移動した。
- (2) 資本家が労働者を使って、利益を目的に商品を生産するしくみを何主義というか。
- (3) 労働者は苦しい労働条件を自ら改善しようとして( ① )を結成し、さらに、理想の共同体をめざす( ② )主義の考えも生まれた。
- (4) 「資本論」や「共産党宣言」を著した経済学者は誰か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)①	②
(4)			

[解答](1) ウ, エ (2) 資本主義 (3)① 労働組合 ② 社会 (4) マルクス

[要点：アメリカの南北戦争]

アメリカでは、貿易や奴隷制<sup>どれいせい</sup>をめぐる北部と南部が対立していた。早くから工業が発達していた北部は、産業の育成のために保護貿易<sup>ほごぼうえき</sup>を求めた。また、工場労働者を確保する必要もあって、奴隷制の廃止<sup>はいし</sup>を主張した。これに対し、南部は、綿花などの農産物の輸出をさかんにするために、自由貿易<sup>めんか</sup>を主張した。また、南部では綿花の栽培が行われていたが、綿つみのためにアフリカから連れてこられた黒人を奴隷<sup>どれい</sup>として使っていたので、奴隷制の維持を主張した。

北部出身のリンカンが大統領に当選すると、南部は合衆国からの分離を宣言し、1861年、南北戦争<sup>なんぼくせんそう</sup>が起こった。戦争中、北部側の大統領リンカンは、奴隷解放宣言<sup>どれいかいほうせんげん</sup>を出した。

リンカンはゲティスバーグにおける演説で、「人民の、人民による、人民のための政治」(Government of the people, by the people, for the people)を訴えた。この内戦は北部側の勝利に終わった。

※出題頻度「北部：保護貿易，奴隷制廃止△」「南部：自由貿易，奴隷制維持△」

「南北戦争○」「リンカン○」「人民の、人民による、人民のための政治○」

「奴隷解放宣言△」「北部の勝利△」

[問題]

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ(または適語を選べ)。

アメリカでは、貿易や奴隷制をめぐって北部と南部が対立していた。早くから工業が発達していた北部は、産業の育成のために①(自由貿易／保護貿易)を求めた。また、工場労働者を確保する必要もあって、奴隷制の②(維持／廃止)を主張した。これに対し、南部は、綿花などの農産物の輸出をさかんにするために、③(自由貿易／保護貿易)を主張した。また、南部では綿花の栽培が行われていたが、綿つみのためにアフリカから連れてこられた黒人を奴隷として使っていたので、奴隷制の④(維持／廃止)を主張した。

北部出身の( ⑤ )が大統領に当選すると、南部は合衆国からの分離を宣言し、1861年、( ⑥ )戦争が起こった。戦争中、北部側の大統領(⑤)は、( ⑦ )宣言を出した。(⑤)はゲティスバーグにおける演説で、「( ⑧ )の、(⑧)による、(⑧)のための政治」(Government of the people, by the people, for the people)を訴えた。この内戦は北部側の勝利に終わった。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[解答]① 保護貿易 ② 廃止 ③ 自由貿易 ④ 維持 ⑤ リンカン ⑥ 南北  
⑦ 奴隷解放 ⑧ 人民

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 綿花栽培の労働力確保の必要から奴隷制維持を主張したのは南部か北部か。
- (2) 自由貿易か保護貿易かについて、自由貿易を主張したのは南部か北部か。
- (3) 19世紀の後半、アメリカで何という内戦がおこったか。
- (4) (3)がおこったときの大統領は誰か。
- (5) (4)の大統領が出した奴隷制に関する宣言は何か。
- (6) (4)の大統領は、ゲティスバーグにおける演説で民主政治について有名な言葉を述べた。それを日本語で書け。
- (7) (3)で勝利をおさめたのは、南部か北部か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)		
(7)			

[解答](1) 南部 (2) 南部 (3) 南北戦争 (4) リンカン (5) 奴隷解放宣言  
(6) 人民の, 人民による, 人民のための政治 (7) 北部

[要点 : 19 世紀のヨーロッパ]

イギリスでは産業革命後, 資本を持つ者が労働者を雇って生産を行う資本主義のしくみができあがった。イギリスは「世界の工場」と呼ばれて世界経済の中心になり, 経済力を背景に自由主義が広まり, 二大政党政治が行われた。

おくれて近代化を始めたドイツは, 鉄血宰相といわれたビスマルクの指導のもと, 工業化の進んだ軍事大国をめざす富国強兵策を進めた。

皇帝の専制政治が続いていたロシアは南に勢力をのぼす南下政策をとった。また, 近代化の必要性から農奴解放を行った。

※出題頻度「ドイツのビスマルク○」「ロシアの南下政策△」

[問題]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

( ① )(国名)では産業革命後, 資本を持つ者が労働者を雇って生産を行う資本主義のしくみができあがった。(①)は「世界の工場」と呼ばれて世界経済の中心になり, 経済力を背景に自由主義が広まり, 二大政党政治が行われた。

おくれて近代化を始めた( ② )(国名)は, 鉄血宰相といわれた( ③ )の指導のもと, 工業化の進んだ軍事大国をめざす富国強兵策を進めた。

皇帝の専制政治が続いていた( ④ )(国名)は南に勢力をのぼす南下政策をとった。また, 近代化の必要性から農奴解放を行った。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① イギリス ② ドイツ ③ ビスマルク ④ ロシア

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 19 世紀に世界経済の中心となり二大政党政治が行われた国はどこか。
- (2) ドイツは 1871 年にプロシアを中心に統一されたが, このとき活躍し, 鉄血宰相と呼ばれた人物は誰か。
- (3) ロシアは, 19 世紀に入って, 黒海や地中海沿岸, 中央アジアなどへ積極的に進出する政策をとった。この政策を何というか。

[解答欄]

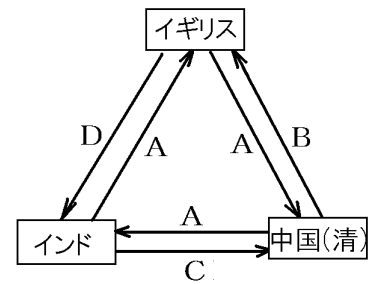
(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) イギリス (2) ビスマルク (3) 南下政策

【】 ヨーロッパのアジア侵略

[要点：イギリスの三角貿易]

イギリスは、18世紀ごろから中国(清)と貿易を行っていた。中国から大量の茶や絹(図のB)を輸入し、中国へは綿織物などの工業製品を輸出した。しかし、綿織物などが思うように売れなかったため、貿易は大幅な赤字で、差額を銀(図のA)で支払っていた。19世紀にはいり、イギリスは、中国へ支払う銀が不足してきたため、綿織物(図のD)などの工業製品をインドへ売り込み、インドで作らせたアヘン(図のC)を中国に密輸で売り込み、逆に利益をあげるようになった。これを三角貿易という。

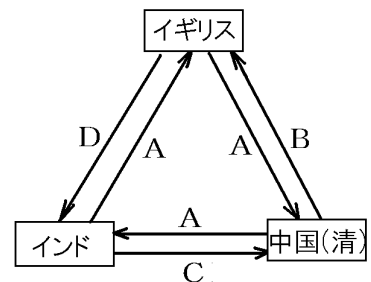


※出題頻度「茶や絹○」「綿織物○」「銀○」「アヘン◎」「インド○」「清○」「三角貿易△」

[問題]

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

イギリスは、18世紀ごろから中国(清)と貿易を行っていた。中国から大量の( ① )や絹(図の B)を輸入し、中国へは綿織物などの工業製品を輸出した。しかし、綿織物などが思うように売れなかったため、貿易は大幅な赤字で、差額を( ② ) (図の A)で支払っていた。19世紀にはいり、イギリスは、中国へ支払う(②)が不足してきたため、( ③ ) (図の D)などの工業製品をインドへ売り込み、インドで作らせた( ④ ) (図の C)を中国に密輸で売り込み、逆に利益をあげるようになった。これを( ⑤ )貿易という。



[解答欄]

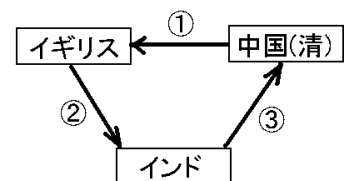
①	②	③	④
⑤			

[解答]① 茶 ② 銀 ③ 綿織物 ④ アヘン ⑤ 三角

[問題]

次の各問いに答えよ。

- 右図①のようにイギリスが中国から輸入していたものは何か。2つあげよ。
- 右図②のようにイギリスからインドへ輸出していたものは何か。
- イギリスが密貿易でインドから中国へ売り込ませた③は何か。



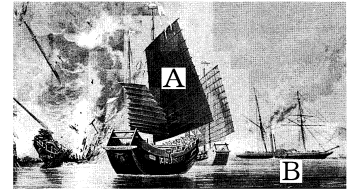
[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 茶, 絹 (2) 綿織物 (3) アヘン

[要点 : アヘン戦争・太平天国の乱・インドの植民地化]

イギリスはインドで作らせたアヘンを清に密輸で売り込む三角貿易を行った。アヘン患者が増加し、貿易赤字が大きくなった清はアヘンの輸入を禁止した。これに対し、1840年、イギリスは艦隊を送って清を屈服させた。これをアヘン戦争という。



右図の A が清の船、B がイギリスの船である。(一発清を(1840)おどろかし)

1842年に南京条約が結ばれて、イギリスは清から香港を譲り受け、賠償金を支払わせた。翌年には、清の関税自主権を認めず、イギリスが領事裁判権をもつ不平等条約を結んだ。

アヘン戦争後、賠償金支払いなどのために清は農民に重税を課したので、洪秀全を指導者とする太平天国の乱がおこった。

1857年、イギリスの東インド会社にやとわれていたインド兵が反乱をおこし、農民なども加わって反乱は全国に広がった。これをインド大反乱という。これを鎮圧したイギリスはインド皇帝を退位させ、インドをイギリスの領土とした。(いやご難(1857)のインド大反乱)

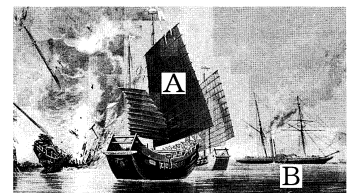
※出題頻度「アヘン戦争◎」「図：清の船・イギリスの船△」「南京条約◎」「香港◎」

「不平等条約：関税自主権・領事裁判権△」「太平天国の乱○」「洪秀全△」「インド大反乱○」

[問題]

次の文章中の①～⑨に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

イギリスはインドで作らせた( ① )を清に密輸で売り込む三角貿易を行った。(①)患者が増加し、貿易赤字が大きくなった清は(①)の輸入を禁止した。これに対し、1840年、イギリスは艦隊を送って清を屈服させた。これを(①)戦争という。



右図の A が②(イギリス/清)の船、B が③(イギリス/清)の船である。

1842年に( ④ )条約が結ばれて、イギリスは清から( ⑤ )(地名)を譲り受け、賠償金を支払わせた。翌年には、清の関税( ⑥ )権を認めず、イギリスが( ⑦ )裁判権をもつ不平等条約を結んだ。(①)戦争後、賠償金支払いなどのために清は農民に重税を課したので、洪秀全を指導者とする( ⑧ )の乱がおこった。

1857年、イギリスの東インド会社にやとわれていたインド兵が反乱をおこし、農民なども加わって反乱は全国に広がった。これを( ⑨ )という。これを鎮圧したイギリスはインド皇帝を退位させ、インドをイギリスの領土とした。

【解答欄】

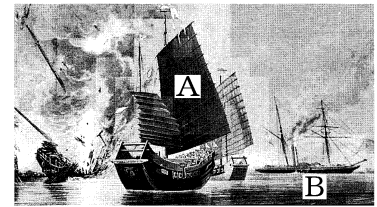
①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨			

【解答】① アヘン ② 清 ③ イギリス ④ 南京 ⑤ 香港 ⑥ 自主 ⑦ 領事  
⑧ 太平天国 ⑨ インド大反乱

【問題】

次の各問いに答えよ。

- (1) 1840年にイギリスと清の間でおきた戦争は何か。
- (2) 右図は(1)のようすを表した絵である。A、Bはそれぞれ何という国の船か。
- (3) (1)の結果結ばれた条約は何というか。
- (4) (3)の条約でイギリスが獲得した場所を地図中のア～ウから選び、①記号を書け。②また、その地名も答えよ。
- (5) (3)の条約の翌年、さらにイギリスは清との間に不平等条約を結んだ。どういう点で不平等だったか。2つあげよ。
- (6) (1)の後の中国で反政府の反乱がおこった。この乱は何か。
- (7) (6)の指導者は誰か。
- (8) 1857年にインドでおこった反乱を何というか。



【解答欄】

(1)	(2)A	B	(3)
(4)①	②		
(5)			
(6)	(7)	(8)	

【解答】(1) アヘン戦争 (2)A 清 B イギリス (3) 南京条約 (4)① ウ ② 香港  
(5) イギリスに領事裁判権を認めていたこと。清に関税自主権がなかったこと。  
(6) 太平天国の乱 (7) 洪秀全 (8) インド大反乱



**【FdText 製品版のご案内】**

※ このファイルは、FdText 社会(9,600 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdText 理科は Word の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

※ FdText(理科・社会・数学)全分野の PDF ファイル、および製品版の購入方法は <http://www.fdtype.com/txt/> に掲載しております。

弊社は、FdText のほかに、

FdData 中間期末過去問(数学・理科・社会)(各 18,900 円) <http://www.fdtype.com/dat/>

FdData 入試過去問(数学・理科・社会)(各 16,200 円) <http://www.fdtype.com/dan/>  
を販売しております。

**【Fd 教材開発】 (092) 811-0960**